

中期経営計画2024-2026の概要 ~安全・快適な首都高、そして持続的な進化と新たな挑戦~

- サステナブルな社会の実現と首都高グループの持続的な成長の両立を目指す
- 10年後のありたい姿を描き、バックキャストにより中期経営計画2024-2026を策定

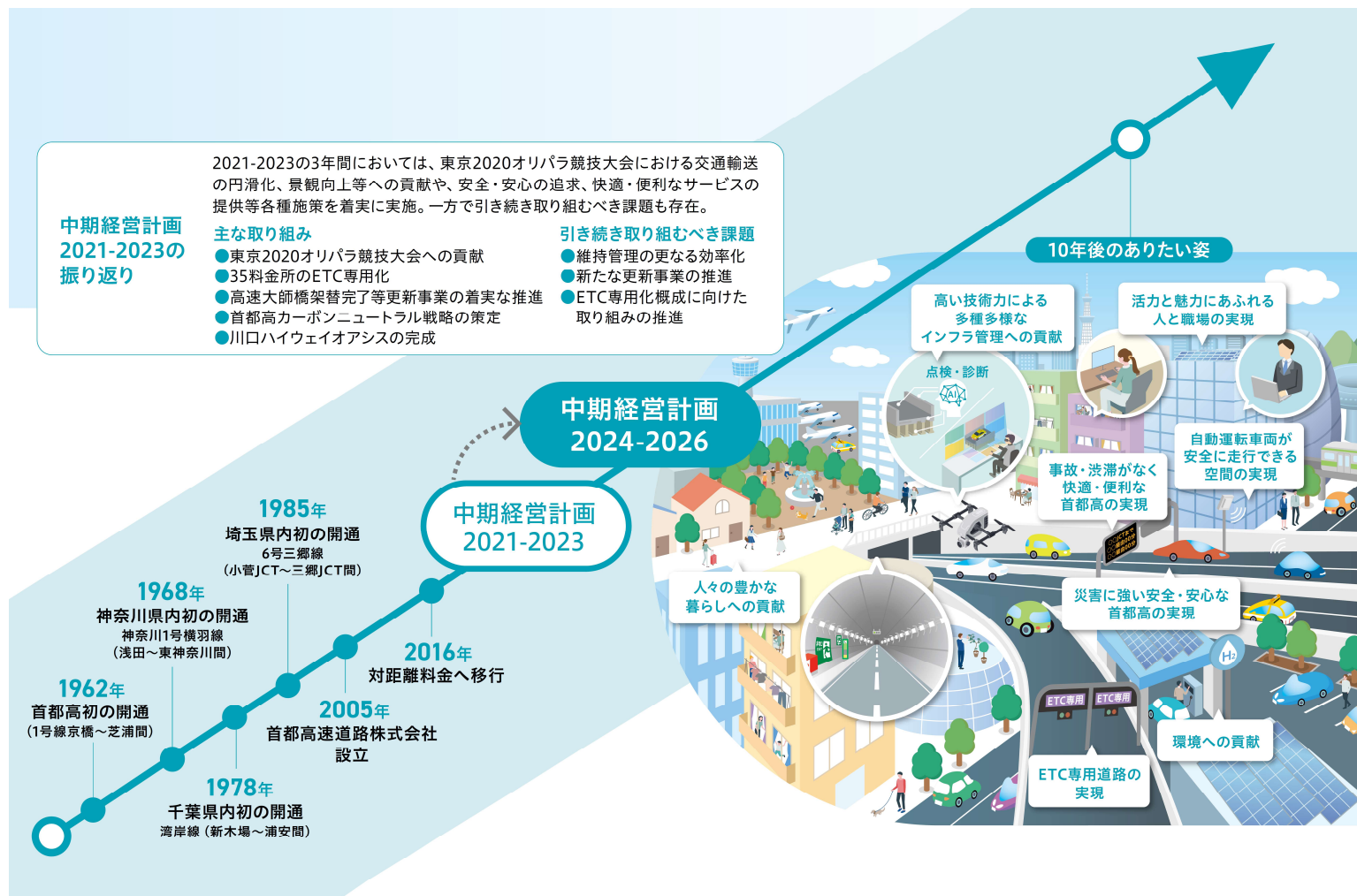
[1] 中期経営計画2024-2026の位置づけ

基本理念

私たちは、首都圏のひと・まち・くらしを安全・円滑な首都高速道路ネットワークで結び、豊かで快適な社会の創造に貢献します。

経営理念

お客様第一
地域社会との共生
社会的責任
自立する経営
活力あふれる職場



中期経営計画2024-2026の概要 ~安全・快適な首都高、そして持続的な進化と新たな挑戦~

[2] 中期経営計画2024-2026の方針

○ 社会環境の劇的な変化に対応すべく、4つの基本指針と6つの重要テーマを掲げ、首都高グループ全社員が誇りと働きがいを持ち、一丸となって計画を推進

社会環境変化	
高速道路をめぐる変化	高速道路ニーズの多様化・高度化
	自然災害の激甚化
イノベーション・トランスフォーメーションの進展	首都圏の都市構造の革新の進展
	自動運転の普及拡大 AI、情報通信等の新技術の進展
環境・人をめぐる変化	地球温暖化をはじめ環境問題の深刻化 本格的な人手不足社会の到来

4つの基本指針

① サステナビリティの推進

首都高インフラの長期にわたる健全性確保にとどまらず、あらゆる分野で持続可能な社会の実現に貢献し、中長期的な企業価値を向上

- 構造物の高齢化への対応
- 危機管理、災害への備えの強化
- 快適・便利なサービスの提供
- 環境への対応、都市・まちづくりへの貢献

② 新事業創造への挑戦

首都高グループの持続的な成長に向け、首都高が持っているリソースを最大限活用し、成長が期待できる挑戦分野の開拓を推進

- 新事業創造に向けた風土醸成・仕組みづくり
- 新事業創造の具体的プロジェクトの検討・実施
 - ・自動運転の普及を見据えた次世代通信基盤の検討
 - ・利用高度化促進サービス（インバウンドをはじめとする新たなお客さまにも、よりご利用しやすい首都高とするためのサービス）の検討

③ 生産性の向上

現場重視、技術力の最大活用により、コスト縮減を推進し、効率性と付加価値を向上

- 新技術による維持管理の更なる効率化
- 将来の労働力不足を見据えた省力化技術の開発
- DXを通じたサービスや業務プロセスの再デザイン

④ グループ総合力の強化

サステナビリティの推進、新事業創造への挑戦、生産性の向上をグループ一体となって取り組むためグループ総合力を強化

- 重要テーマごとに首都高グループ内の連携・協働を強化
- グループ全体を通じた活力と魅力にあふれる人と職場づくり
- 首都高グループのブランド向上のための積極的な情報発信

6つの重要テーマ


高速道路事業に関する分野

①  安全・安心の追求

②  快適・便利なサービスの提供

関連事業・社会貢献事業等に関する分野

③  成長分野への挑戦

④  環境・社会への対応、都市・まちづくりへの貢献

経営基盤に関する分野

⑤  技術開発・DXの推進

⑥  活力と魅力にあふれる人と職場づくり

中期経営計画2024-2026の概要 ~安全・快適な首都高、そして持続的な進化と新たな挑戦~

[3] 取り組む6つのテーマ①②

① 安全・安心の追求

・ 新技術の実装による維持管理の更なる効率化

お客さまに安全・安心に首都高をご利用いただくため、新技術を活用して効率的かつ着実に維持管理を実施します。

■ 安全-DREAMs®の更なる進化・高度化

i-DREAMs®
首都高グループが2017年から運用開始したインフラの効率的な維持管理をトータルに支援・実現するデータプラットフォーム

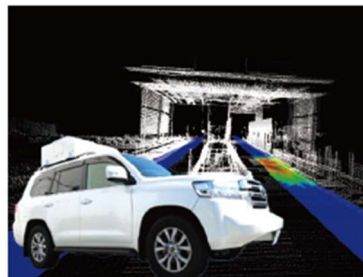
■ 点検新技術の活用

損傷検知 センシング
3次元点群 VR・MR

■ 点検用ドローン



■ 3D ETC Doctor

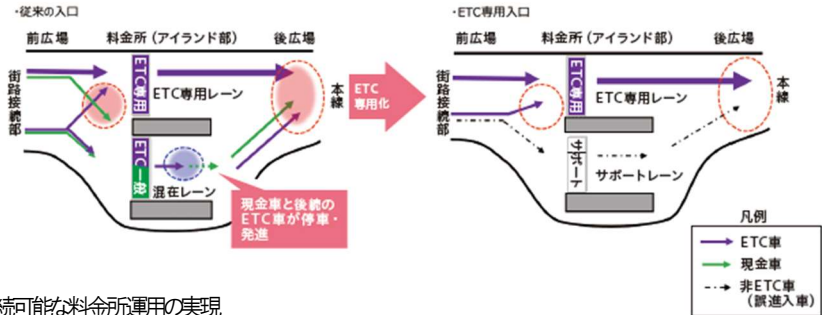


② 快適・便利なサービスの提供

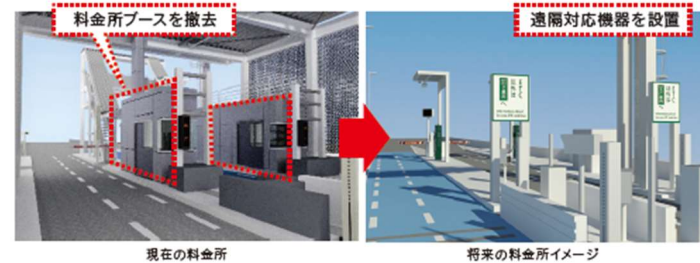
・ ETC専用化の推進

ETC専用化の早期概成に向けた取り組みを進め、安全性・快適性の向上や持続可能な料金所運用の実現、新たなサービスの提供を目指します。

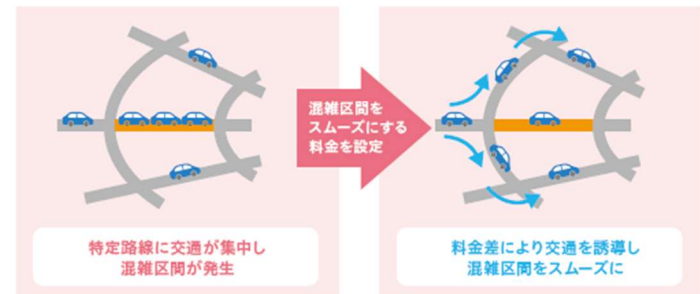
■ 安全性・快適性の向上



■ 持続可能な料金所運用の実現



■ 新たなサービスの提供



[3] 取り組む6つのテーマ③④

③ 成長分野への挑戦

国内・海外における社会インフラサポート事業の拡大展開

これまで取り組んできた国内外のコンサルティング事業やメンテナンス事業を「社会インフラサポート事業※」と位置付け、得意分野や独自技術を発展させるとともに、新分野・新顧客・新地域（3NEW）へ拡大・展開します。

■ 新分野・新顧客・新地域
(3NEW)



メンテナンス事業（一般道照明設置工事）



用地補償コンサルティング事業

※ 社会インフラサポート事業：
首都高で培った技術や経験等を活かし、インフラ事業者が抱える課題解決をサポートするもの（国内・海外の技術コンサルティング事業、メンテナンス事業、用地補償コンサルティング事業、建築コンサルティング事業の総称）

④ 環境・社会への対応、都市・まちづくりへの貢献

カーボンニュートラルの取り組みの加速

カーボンニュートラルの実現に向け、省エネルギー化への取り組みを進めます。

■ LED道路照明の拡大



■ おおはし里の社において取得した自然共生サイト認定のロゴマーク



■ EV用充電器の拡充



■ 横断幕を活用したはたらくトート

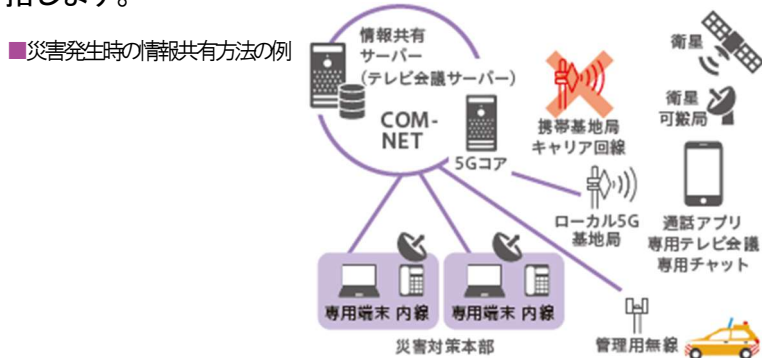


[3] 取り組む6つのテーマ⑤⑥

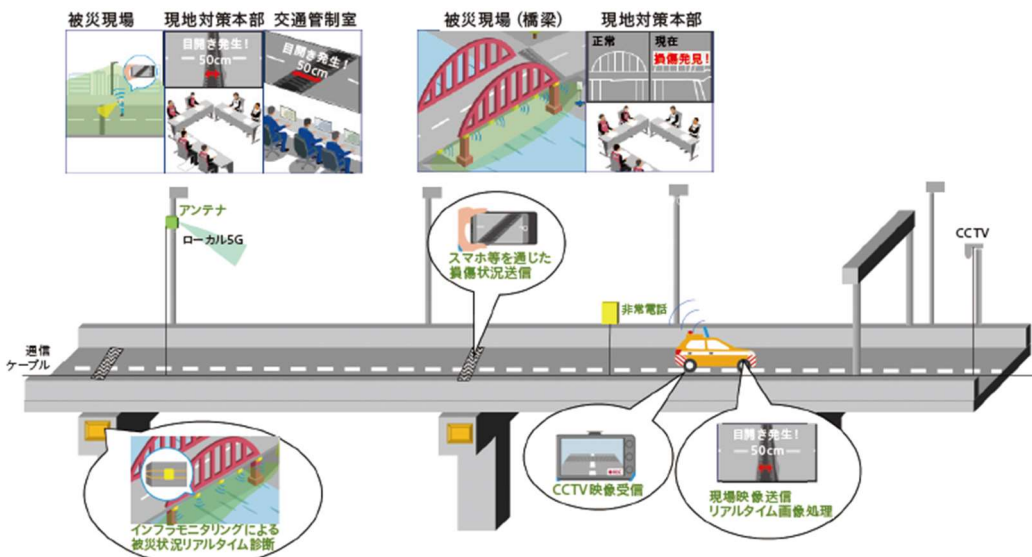
⑤ 技術開発・DXの推進

・ 災害への迅速な対応を支援する技術の開発

ますます激化する災害に対し、災害に強い高速道路を実現するとともに、被害発生時の迅速な対応を支援する強固な通信技術の導入を目指します。



■道路啓開の効率化に資する活用方法の例



⑥ 活力と魅力にあふれる人と職場づくり

・ 新しい企業価値の創出に向けたプレゼンスの向上

ステークホルダーの皆さまに対し積極的な情報発信を行うなど、企業価値創出に向けたプレゼンスの向上に取り組めます。



テレビ番組での事業紹介



YouTube公式チャンネルでの情報発信



【タイ】現地道路管理会社との現場視察



【IR活動】金融機関等を対象とした点検・補修デモ